

改訂日：2019/03/01

*氏名不詳なら個人特定に役立つ状況情報を記載	*生年月日 性別 年齢	*年齢不詳の場合は推定年齢 MTSH年 月 日 歳	男 女			
A 気道 □気道の異常有り(□ゴロゴロ音 □閉塞 □狭窄)→次ページ「A 気道の異常」項目へ □気道開通(正常な発語あり)→下記「B 呼吸」項目へ						
B 呼吸 SpO2 % 呼吸数 回/分 努力様呼吸 □無 / □有 呼吸音の左右差 □無 / 有(□右>左 □右<左) 皮下気腫の有無 □無 / 有(□右 □左 □両側) 陥没呼吸 □無 / □有 ➡ 異常なければC項へ、異常あれば次ページ「B・Cの異常」項目へ						
C 循環 心拍数 回/分 血圧 / mmHg ショックの徴候 □無 / 有(□冷汗 □血圧低下 □脈の異常) 活動性出血 □無 / □有 超音波(エコー)検査 □所見なし 所見有り(□心嚢 □モリソン窩 □脾周囲 □ダグラス窩 □右胸腔 □左胸腔) 胸部X線写真 血胸・気胸 □無 / 有(□右 □左 □両側) 骨盤X線写真 不安定型骨盤骨折 □無 / □有 ➡ 異常なければD項へ、異常あれば次ページ「Cの異常」項目へ						
D 中枢神経の機能障害 意識レベル(GCS) E V M 合計 <table border="1"><tr><td>E 4 開眼している 3 呼びかけで開眼する 2 刺激で開眼する 1 何をしても開眼しない</td><td>V 5 時・場所・人を正確に言える 4 混乱した会話 3 不適当な単語 2 無意味な発言 1 発声なし又は挿管中</td><td>M 6 命令に応じる 5 痛み刺激を払いのける 4 痛みに手足を引っ込める 3 上肢の異常屈曲 2 四肢の異常伸展 1 全く動かない</td></tr></table> 瞳孔径(右 mm 左 mm) 対光反射(右 左) 片麻痺(□無 / □有) 「切迫 するD」 □無 / 有(□GCS 8点以下、□観察中にGCSで2点以上の低下、□瞳孔不同、 □片麻痺、□クッシング徴候) ➡ 異常なければ下記E項へ、異常あれば次ページのD項へ				E 4 開眼している 3 呼びかけで開眼する 2 刺激で開眼する 1 何をしても開眼しない	V 5 時・場所・人を正確に言える 4 混乱した会話 3 不適当な単語 2 無意味な発言 1 発声なし又は挿管中	M 6 命令に応じる 5 痛み刺激を払いのける 4 痛みに手足を引っ込める 3 上肢の異常屈曲 2 四肢の異常伸展 1 全く動かない
E 4 開眼している 3 呼びかけで開眼する 2 刺激で開眼する 1 何をしても開眼しない	V 5 時・場所・人を正確に言える 4 混乱した会話 3 不適当な単語 2 無意味な発言 1 発声なし又は挿管中	M 6 命令に応じる 5 痛み刺激を払いのける 4 痛みに手足を引っ込める 3 上肢の異常屈曲 2 四肢の異常伸展 1 全く動かない				
E 保温と脱衣 体温 °C 保温に努め、全身観察 外傷(身体所見)の評価						
Cr 圧挫症候群 □無 / 有(□四肢の狭圧、□麻痺、□感覚障害、□ポートワイン尿、□高カリウム血症、 □心電図異常)						
特記事項等(自由記載)						
確認時刻 月 日 時 分						
メディカルID=西暦生年月日8桁+性別+氏名カタカナ上位7桁 例) 1950年09月08日生まれ 男性 トヨトミヒデヨシ⇒ 19500908Mtヨトミヒデヨ						
メディカルID						

災害診療記録2018 外傷版（緊急処置と外傷評価）（裏）

該当するところに☑をいれ、必要に応じてご記入ください

改訂日：2019/03/01

A 気道の異常

- ☐口腔内吸引 ☐エアウェイ
☐気管挿管（挿管チューブ 内径 mm cm固定 カフ ml）
☐輪状甲状靱帯切開（気切チューブ 内径 mm カフ ml）

B・Cの異常

- ☐酸素投与（ L/分）
☐胸腔ドレナージ（☐右 ☐左 ☐両側 サイズ Fr 吸引圧 cmH2O）
☐気管挿管（挿管チューブ 内径 mm cm固定 カフ ml）
☐人工呼吸（F_IO₂ TV ml 換気回数 回/分 PEEP cmH2O）

Cの異常

- ☐圧迫止血 ☐細胞外液輸液 ☐心電図モニター
☐心嚢穿刺・切開ドレナージ ☐胸部X線撮影 ☐骨盤X線撮影
☐骨盤シーツラッピング ☐TAE ☐外科的治療 ☐四肢の循環障害

Dの異常

- ☐酸素投与（ L/分）
☐気管挿管（挿管チューブ 内径 mm cm固定 カフ ml）
☐頭部CT検査

その他の処置

- ☐末梢ルート①（ G ☐右 ☐左 ☐上肢 ☐下肢） ②（ G ☐右 ☐左 ☐上肢 ☐下肢）
☐NG チューブ（ Fr cm固定） ☐尿道バルーンカテーテル Fr
☐動脈ライン（☐右 ☐左 ☐上肢 ☐下肢） ☐末梢血検査 ☐血液ガス分析
☐創傷処置（ ）
☐投与薬物（ ）

受傷機転

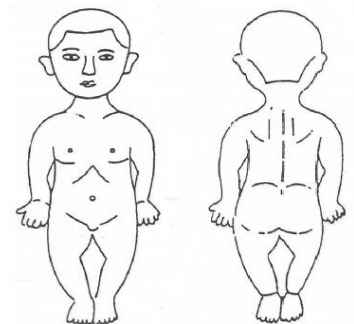
傷病分類 ☐頭頸部（☐頭部外傷 ☐頸部外傷 ☐頸椎・頸髄損傷）

- ☐顔面（☐骨折 ☐眼損傷 ☐耳損傷 ☐鼻出血 ☐口腔損傷）
☐胸部（☐フレイルチェスト ☐肋骨骨折（☐多発） ☐血胸 ☐気胸）
☐腹部（☐腹腔内出血 ☐腹膜炎（☐腹部反跳痛 ☐筋性防御） ☐腎・尿路損傷（☐肉眼的血尿））
☐四肢と骨盤（☐両側大腿骨骨折 ☐開放性骨折 ☐脱臼 ☐切断 ☐骨盤骨折（☐不安定型））
☐体表（☐剥皮創 ☐穿通創 ☐挫創 ☐熱傷（☐Ⅱ度 ☐Ⅲ度 面積 % ☐気道熱傷有）
☐圧挫症候群 ☐胸・腰椎（髄）損傷 ☐低体温 ☐汚染（☐化学物質 ☐放射線）
☐その他の傷病名（身体所見）（ ）

必要な治療・処置

- ☐外科的治療（☐緊急手術を要す、☐待機的手術を要す） ☐輸血 ☐動脈塞栓術（TAE）
☐創外固定 ☐直達牽引 ☐創傷処置 ☐除染（☐化学物質 ☐放射性物質）
☐破傷風トキソイド ☐抗破傷風免疫グロブリン
☐その他（ ）

診断、特記事項等（自由記載）



メディカルID＝西暦生年月日8桁＋性別＋氏名カタカナ上位7桁 例）1950年09月08日生まれ 男性 トヨトミヒデヨシ⇒ 19500908MTヨトミヒデヨ

メディカルID

M
F